科目名	58. エンド・オブ・ライフケア				
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 （15時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	人生の終焉に向かおうとする人が自分らしい生活を送るための看護を理解することができる				
到達目標	人生の終焉に向かおうとする生活者が自分らしく過ごすために必要な看護を表現することができる				
評価方法	筆記試験（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　別巻　緩和ケア　医学書院 系統看護学講座　別巻　がん看護学　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	この科目は人生の終焉に向かおうとする生活者を統合的に捉え、その人らしい生活を送るための看護を学ぶことがねらいです。皆さんはこれからライフスタイルを確立していく年代ですので「人生の終焉」ということがイメージしにくいかもしれません。しかしながら看護師として活躍する時は多死社会といわれる時代に突入しています。決して皆さんから遠いものではありません。 終末期の対象を理解し、それぞれが望む生活が送れるよう支援の方法などを学んでほしいと思います。そのためには予習・復習を心がけ貴重な講義時間が有意義となるよう研鑽してください。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	エンド・オブ・ライフケアの理解	エンド・オブ・ライフケアとは 看護の視点から考えるエンド・オブ・ライフケアの特徴	講義
2	全人的苦痛のアセスメントとマネジメント	終末期にある患者の理解 終末期にある患者の特徴 終末期医療の理解	講義
3	全人的苦痛緩和に対するケア	身体的苦痛のマネジメント 心不全・肝臓癌患者の身体的なケア	講義
4	終末期における医療の目的と場の特性	在宅療養への移行支援 患者の意思に沿った終末期医療 終末期医療の場の特徴	講義

5	アドバンスケアプランニング	人生会議	講義
6	臨死期の看護	臨死期の概念とケア 意思決定支援 死後の処置	講義
7	緩和ケアにおける家族ケア グリーフケア	診断時・治療に必要となる家族ケア 臨終前のケア	講義
7.5	医療スタッフのケア	ストレスマネジメント マインドフルネス マインドフルネスによる医療スタッフへのケア	講義